

## 平成30年度 第2回伊勢原市環境対策審議会 会議概要

〔事務局〕 環境対策課

〔開催日時〕 平成30年10月25日（木曜日）午後1時30分から2時40分まで

〔開催場所〕 伊勢原市役所 3階 全員協議会室

〔出席者〕

（委員）小川委員（会長）、武藏委員（副会長）、村井委員、山口委員、濱田委員、池松委員、栢沼委員、黒須委員、足立委員

（事務局）辻経済環境部長、倉橋環境対策課長 外2名

〔公開可否〕 公開

〔傍聴者数〕 0人

〔審議の経過〕

1 開会

2 会長あいさつ

3 議題

(1) 第二次伊勢原市環境基本計画 平成29年度報告について

事務局から平成29年度実績について報告

【意見等】

（意見なし、報告（案）のとおり承認される）

(2) パブリックコメント実施結果について

事務局からパブリックコメント実施結果について報告

【意見等】

（意見なし）

(3) 第二次伊勢原市環境基本計画中間見直しについて

前回提示した中間改訂版（案）からの変更点について説明

【意見等】

（委員）事業者に期待する取組例の「新東名高速道路等の広域幹線道路の緑化」について、事業者は、具体的にどのようなことを行うのか。また、市とはどのような協議を行い、どのように監視していき、協議事項と異なっていた場合、市はどうするのか。

（事務局）平成32年以降に供用が開始される新東名高速道路においては、緩衝緑地帯の設置やのり面の緑化を行う旨、設計協議の段階で確認を行っている、この協議事項が履行されない場合には、市の担当部署より事業者に市との協議事項を履行するよう要望することになる。

（委員）その協議書の中には、のり面等にどのような樹木を植えるか決まっているのか。

- (事務局) 当該協議書の段階では、樹木の種類までは言及していない。低木、高木のみの表記となっている。
- (委員) インターチェンジ周辺のまちづくりは、どのくらい進んでいるのか。また、これらのまちづくりにより緑の基本計画に変更が生じるのか。
- (事務局) 現在、市街化への編入に関し協議を行っている段階である。緑の基本計画に関しては、改正を踏まえ、今年度、市内の緑の総数の把握調査のための委託を行っている。この調査には、2年間かかるため、改正はその調査以降となる。
- (委員) 本計画で電気自動車について記載されているが、他にも様々なエコな次世代自動車が出されている。今後どのように、推移すると考えるか。
- (委員) 今後は、更に発展した電気自動車が市販されると思われ、本計画書の電気自動車に関する方向性としては妥当と考える。
- (委員) 新東名高速道路の建設に関し、今はドローンによる空からの撮影もできるようになった。市民は工事がどのように行われて、どのような緑化対策が行われているのかわからない。市民に対し当該工事状況の見える化を行う必要があるのではないか。
- (事務局) 市の担当課や中日本などの道路工事事業者のHPにより、工事の進捗状況などは情報提供させていただいている。ご意見は担当課に伝えさせていただく。
- (委員) 本計画には、市民、市民団体に期待する取組例や事業者に期待する取組例が記載されているが、市民や事業者に本計画の内容をどのように伝えていくのか。
- (事務局) 市の広報やHP、市主催の環境イベント等で周知を図っていく。
- (委員) 広域幹線道路開通に伴う大気汚染を監視するため、インターチェンジ周辺に大気測定局を設置する考えはないか。
- (事務局) 現在、市内には県が設置する2箇所の大気測定局があり、一つは市役所、もう一つは大住台の谷戸丘公園に設置されている。当該広域幹線道路の目的が、渋滞の緩和であることもあり、現時点では、広域幹線道路開通後の既存の大気測定局のデータの変化等を注視していきたいと考えている。
- (委員) 現行の東名高速道路の防音壁で塗装が落ちている箇所があるが、再塗装を行う予定はあるのか。
- (事務局) 新東名高速道路供用開始後、現東名高速道路を一時的に閉鎖し、舗装面等のリニューアル工事を行うと聞いている。要望については、担当課に伝えさせていただく。
- (委員) 当該中間改訂版では、暦を和暦と西暦と両方が併記されているが、理由があるのか。
- (事務局) 市の方針として、計画等で暦を表記する場合は、和暦と西暦と両方が併記することで統一されている。
- (委員) 自分も環境教育指導員として活動を行っているが、森林教育を行うことはな

いのか。

(委員) 隣市には、県の環境保全センターもあり、これらを活用するなど、市民からそのような学習を求めるニーズが出るような工夫や働きかけが必要である。

(委員) 県もそのような環境学習を進めているが、学習指導要綱等に記載のないことについては、学校側もなかなか取り組めないのが現状であり、その中でも地道に進めていく必要がある。

(事務局) 貴重なご意見を賜りありがとうございました。本計画(案)につきましては、ご承認いただけたと解してよろしいか。

(委員) ー承認ー

#### 4 開会